



口腔ケア情報

# Brushup Ver.13

## 常に口が開いている人の場合

意識レベルが低い利用者や脳性麻痺の方は、口が閉じられず常に開いていることがあります。特に就寝時には、その傾向が強くなります。口が開いている状態では口腔が乾燥し唾液による自浄作用が低下することにより不潔物の付着が多くみられます。その結果、粘膜炎が生じ容易に出血します。細菌が増えて虫歯が多発したり口臭が強くなることもあります。口腔の付着物は咽頭の付着物とも関連があり誤嚥すると肺炎になる可能性が高くなります。



ゼリータイプやスプレータイプなど個人に合った粘膜保湿剤を使用しましょう。意識レベルが低い利用者では粘膜損傷や誤嚥にも配慮して口腔ケアを行い、その後に保湿を忘れずに行うようにしましょう。口腔乾燥の程度により食事以外にも頻回に保湿を行うと良いでしょう。